

## 小平町ゼロカーボンシティ宣言

私たちのまち小平町は、雄大な日本海と緑豊かな自然に囲まれ、海も緑も美しい、きれいな住みよいまちです。先人のたゆまぬ努力と、たくましい開拓精神により、恵まれた自然環境の中で、町民の皆様とともに、健康で文化的な、明るく住みよいまちづくりを進めてきました。

近年、地球温暖化の影響とみられる気候変動により、世界各地で猛暑や台風などの異常気象が多発し、我が国においても各地で集中豪雨や台風等による自然災害が頻発するなど、自然環境や生態系への影響等が懸念されており、温暖化対策は喫緊の課題となっています。

2015年に採択されたパリ協定では、「平均気温の上昇を産業革命前に比べて2℃未満とし、1.5℃に抑える努力をする」ことが世界共通の目標とされています。

我が国では、2020年10月に内閣総理大臣所信表明において「2050年までにカーボンニュートラル、脱炭素社会の実現を目指す」ことが宣言され、北海道においても国の方針と同様、2050年までの「ゼロカーボン北海道」の実現を掲げています。

こうした状況を踏まえ、本町においても、脱炭素社会に向けて温室効果ガスの排出量削減を推進し、豊かな自然環境を守り、将来の世代が安心して暮らすことのできる町づくりを進めるため、町民や事業者の皆さまとともに2050年までに二酸化炭素排出量を実質ゼロにする「ゼロカーボンシティ」の実現を目指すことを宣言します。

令和5年11月27日

小平町長 関 次 雄